

ジルコンパーミエイト FS-#50

ジルコンパーミエイト FS-#55 主成分: けい酸ナトリウム

		10 #00		10 1100
成分	:	水酸化カルシウム化合物	主成分 :	けい酸ナトリウム
名	:	コンクリート改質促進材	別 名 :	コンクリート改質防水材
重(密度)		1.02 (-)	比重(密度):	1.2以上
値	E	12.0以上	pH値:	11.3以上
観	:	薄青色(攪拌すると薄白色)	外 観 :	無色透明・無臭気
量/荷姿		18kg・5kg/ポリ缶	容量/荷姿:	18kg・5kg/ポリ缶
準塗布量	7	m /0.25kg以上	標準塗布量 :	m /0.25kg 以上
工仕様	1	原液で使用 ※希釈はしない	施工仕様 :	原液で使用 ※希釈はしな
哲钳限	-	開於から3ヶ日	只看期限 .	開於から3ヶ日



ジルコン FS-#50 ジルコン FS-#55 【 2 液型 セット/36 kg・20 kg 】

※外気温 5℃以下及び躯体温度 ±0℃以下の環境ではご使用を避けて下さい。

- 1. ジルコンパーミエイト FS-#50 の缶座に沈殿物がある場合がございますが、品質に問題はございませんので十分に優枠を行ってからご使用下さい。
- 2. 施工の際外気温が5℃以下の場合は使用を避けて下さい。
- 3. 本製品の詳細及び注意事項は、製造・販売メーカーが発行している SDS をご参照下さい。

※本製品は、福岡大学工学部との共同研究開発品

「製造・総販売元

株式会社 フォーシェル

〒111-0056 東京都台東区小島2-19-16 TEL.03-5825-4894 FAX.03-5825-4896

E-mail: zircon@fourshell.co.jp http://www.fourshell.co.jp 「環境社会循環型 産業副産物の再生有効利用システム」

コンクリート劣化抑制表面含浸工 ジルコンパーミエイト

Permeate 2/1/CO/1 FS-#50 FS-#55



- 2 つの悩みから開発された新たなコンクリート改質材 -

環境社会循環型産業副産物の再生利用技術

【特許取得】

けい酸塩系表面含浸材が抱える問題

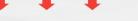
けい酸塩系表面含浸材ジルコンとは…

コンクリート中の水酸化カルシウムとの反応により C-S-H ゲルを生成し、 細孔空隙を充填することで緻密になり、劣化因子などから抑制効果を 発揮する。さらに未反応のまま残存しているけい酸塩系が乾燥により 析出しても水分が供給されると再度溶解し、水酸化カルシウムとの 反応性を有します。









- ・経年劣化が進行しているコンクリート構造物は、中性化により水酸化カルシウム量 が低下し炭酸カルシウムへと変化しているため、十分な効果が得られ難い。
- ・高炉スラグおよびフライアッシュセメント仕様のコンクリートは、セメ ント量が少ないため十分な抑制効果が得られ難い。

コンクリート製品や品質に左右されず改質効果を 発揮させるためには…

産業廃棄物 回収水処理に抱える悩み

産業副産物の回収水とは…

生コン車に積み込まれ全量が使用されずに工場へ戻ったもの、打設終了 後、ポンプ車のホッパや輸送管などに残ったもの、ならびにそれらに洗 い水が混入したコンクリートおよび生コン製造プラント内のスラッジ水 および洗い水などの残コン、また受入れ検査で不合格となり生コン工場 に戻ってきた戻りコンなど未固結の残コンや戻りコンや洗い水をスラ ッジ水と骨材に分離して取り出したスラッジ水、ならびにスラッジ水から スラッジ固形分を除去して得た上澄水。



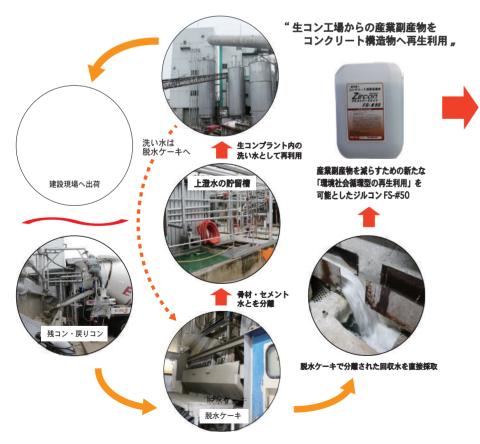


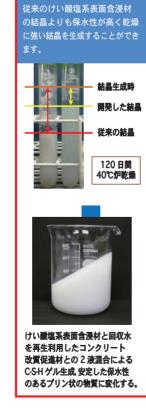


回収水に含まれる金属塩類または、有機物をそのまま排水処理するこ とができないため薬品を使用し中和してから排水するため残コン または戻りコンの処理に多大なコストが掛かる。

> 生コンプラント工場から排出される回収水を 再生利用するには…?

生コンプラント工場から排出される回収水の再生利用サイクル



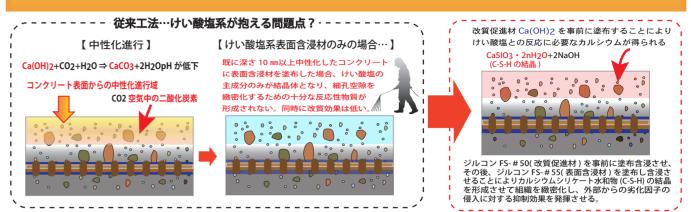


回収水を再利用することにより

※本文の用語および解説に関しましては、公益社団法人日本コンクリート工学会 2012 年発行の「残コン・戻りコンの発生抑制及び有効利用に関する技術検討委員会」報告書を引用しております。

「けい酸塩系表面含浸工に用いる改質促進材・コンクリート補強方法」

コンクリート劣化抑制 表面含浸工



改賞促進材「ジルコンパーミエイト FS-#50」の 50%以上が生コン工場から排出される回収水を再生利用、けい酸塩系表面 合浸材「ジルコンパーミエイト FS-#55」との2液を併用することでコンクリート劣化抑制を可能にした新技術工法。

ジルコン FS-#50 及びジルコン FS-#55 をコンクリート表面に塗布することにより、コンクリートの品質や中性化の進行程度に左右されない改質保護層を形成します。 また、施工環境や後養生に改質効果が左右されない「確定に一般に一般では一般では一般に関する。



コンクリート劣化抑制含浸工 ジルコンパーミエイトは、従来の含浸工法と比較し 約 1.5 倍の抑制効果 が得られます。 また、防錆剤が配合されたジルコンパーミエイトFS-#50 はクラックからの水の侵入が原因と思われる鉄筋腐食を抑制します。

